



平成20年3月期 第3四半期 決算説明会

平成 2 0 年 2 月 2 1 日
セントケア・ホールディング株式会社

当資料の将来にわたる予想の部分につきましては、皆様の投資の参考資料として提供するものです。
従いまして、当社の推測・予測にもとづくものであり、確証や保証を与えるものではありません。
予測と異なる結果があることをご確認のうえご利用くださるよう、お願い申し上げます。

今期における事業背景

1 地域重視の事業戦略推進

- 地域高齢者市場への柔軟な対応
- 在宅介護需要拡大エリアへ着目し、旧コムスン社事業承継を決定
- 既存拠点の効率化

▶ 主力介護サービス 営業基盤拡大
15都道府県280カ所 → 23都道府県428カ所

2 施設系サービス稼働率向上

▶ グループホーム 入居率 **+5.1P UP** (H20.3月中間期比)
デイサービス 稼働率 **+2.6P UP** (H20.3月中間期比)

3 介護市場環境（介護予防給付への移行）

▶ 訪問介護 予防比率
全国 31.1%(H19.10) 当社グループ29.3%(第3四半期)

平成20年3月期 第3四半期 決算概況 [連結]

(単位:百万円)

	平成19年3月 3Q実績	平成20年3月 3Q実績	前年同期比	
			増減	%
売上高	11,656	12,070	413	+3.6
営業利益	182	△163	△346	-
経常利益	189	△185	△375	-
四半期純利益	9	△239	△248	-

※承継14社は12月決算となっております。重要な取引については連結上必要な調整を行っております。

決算概況の主な増減要因

(単位: 百万円)

売上高	■	訪問系サービス	▶	お客様数の減少、介護予防比率の上昇	△430
	■	施設系サービス	▶	入居率・稼働率の上昇(お客様数増)	+609
	■	有料老人ホーム	▶	入居者の獲得	+69
	■	その他介護	▶	福祉用具貸与の基準見直し 等	△90
	■	リフォーム事業	▶	順調な推移	+89
	■	その他事業	▶	人材派遣、調剤事業の伸び	+166
	※訪問系:介護・入浴・居宅・看護 ※施設系:グループホーム・デイサービス・ショートステイ				売上の上昇:合計
費用	■	人材の確保難	▶	派遣費の増加	+65
				売上増による上昇・人件費率の上昇	+322
	■	原価率の上昇	▶	施設系の増加による固定費増	+151
				売上上昇による原価経費上昇	+67
	■	リフォーム事業の伸張	▶	外注費、仕入費の上昇	+78
	■	フランチャイズ営業所の業績伸張	▶	FC費用の上昇	+19
	■	営業基盤拡大	▶	旧コムスン事業承継の販管費	+65
	■	環境変化への対応	▶	内部統制(J-SOX)整備	+24
	■	費用削減	▶	販管費の圧縮	△31
				費用の上昇:合計	+760

平成20年3月期 第3四半期 出店状況 [連結] ①

(単位:カ所)

地域	平成19年3月期 3Q	平成20年3月期 3Q ＜既存営業所＞	3Q 増減	平成20年3月期 3Q ＜旧コムソ社含む＞	3Q 増減
北海道	-	2	+2	2	+2
東北地方 (宮城)	9	10	+1	40	+31
関東地方 (東京・神奈川・千葉・茨城・埼玉)	220	205	-15	216	-4
中部地方 (山梨・静岡・三重・愛知 他)	24	22	-2	54	+30
関西地方 (兵庫・大阪・和歌山)	37	33	-4	39	+2
四国地方 (徳島・香川・愛媛)	-	-	-	30	+30
九州地方 (福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎)	2	2	-	47	+45
計	292	274	-18	428	+136

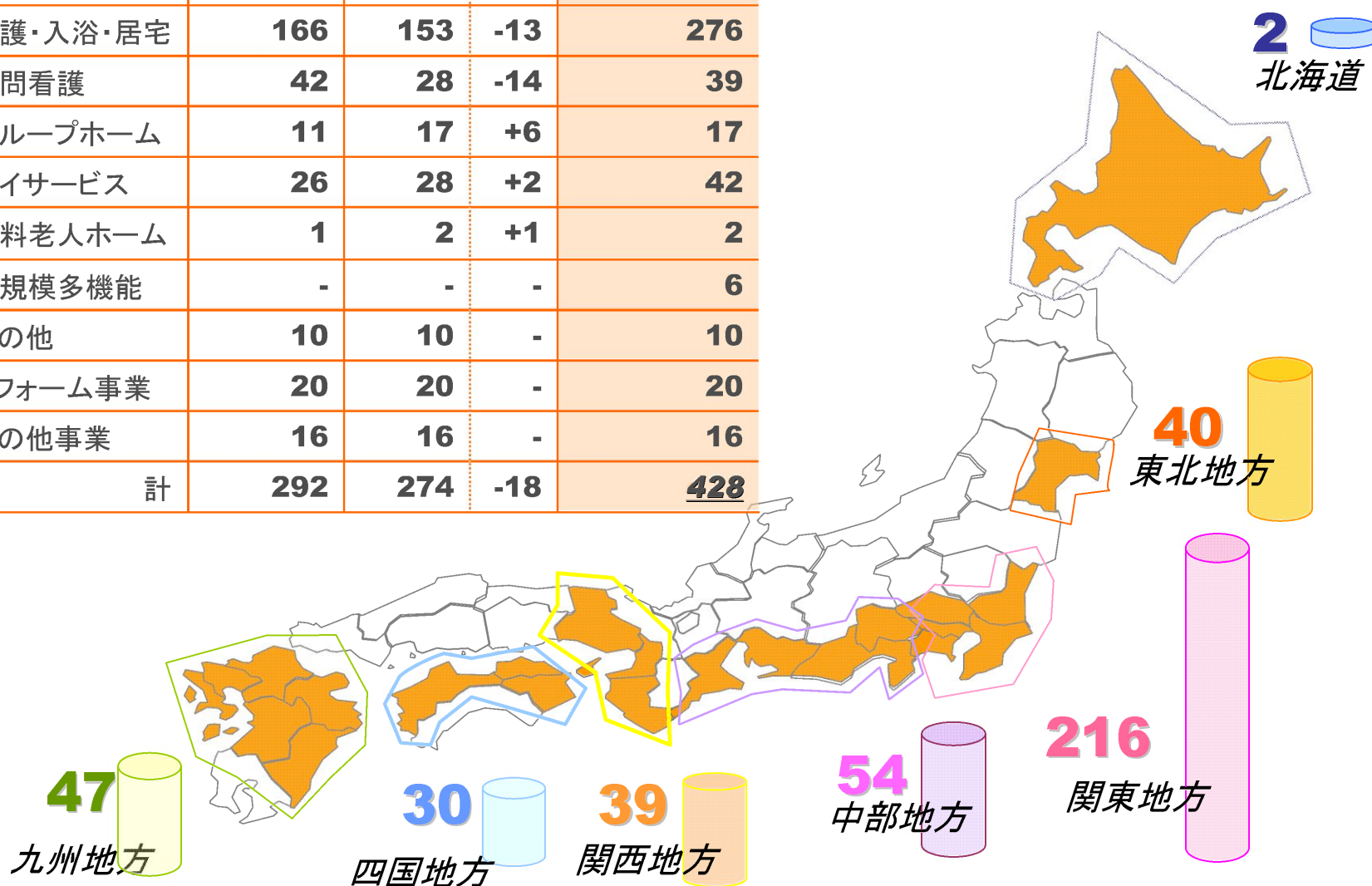
平成20年3月期 第3四半期 出店状況 [連結] ②

サービス別

(単位:カ所)

	H19.3 3Q	H20.3 3Q	増減	旧コムスン社含む H20.3 3Q
介護・入浴・居宅	166	153	-13	276
訪問看護	42	28	-14	39
グループホーム	11	17	+6	17
デイサービス	26	28	+2	42
有料老人ホーム	1	2	+1	2
小規模多機能	-	-	-	6
その他	10	10	-	10
リフォーム事業	20	20	-	20
その他事業	16	16	-	16
計	292	274	-18	428

地域別



セグメント別 重点ポイント

訪問介護サービス

特定事業所加算の取得

H19.3期末 H20.3中間 H20.3 3Q
26カ所 ▶ **63カ所** ▶ **67カ所**

+69百万円

利益に対するインパクト
 (当期8月～12月:5ヶ月間実績)

訪問入浴サービス

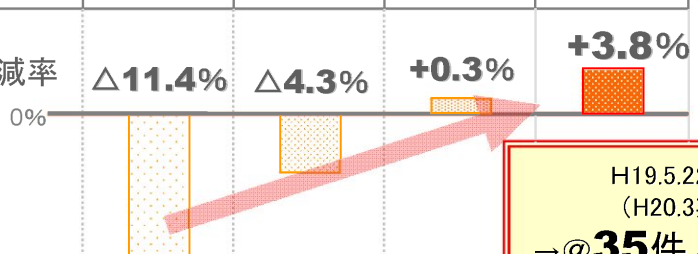
炭酸泉の効果 《お客様数》

	H19.3 3Q (H18.12)	H20.3 3Q (H19.12)	増減
当社	4,189人	4,228人	+39人 (+0.9%)
全国	81,600人	80,300人	▲1,300人 (▲1.6%)

居宅介護支援サービス

ケアマネジャー 一人当たり件数

	H19.3中間	H19.3期末	H20.3 1Q	H20.3中間	H20.3 3Q	
	36.9	32.7	31.3	31.4	32.6	(単位:件)
増減率		△11.4%	△4.3%	+0.3%	+3.8%	

0% 

H19.5.22発表
 (H20.3期末)
 →@**35件/人**

施設系サービス

グループホーム・デイサービス

【グループホーム入居率】

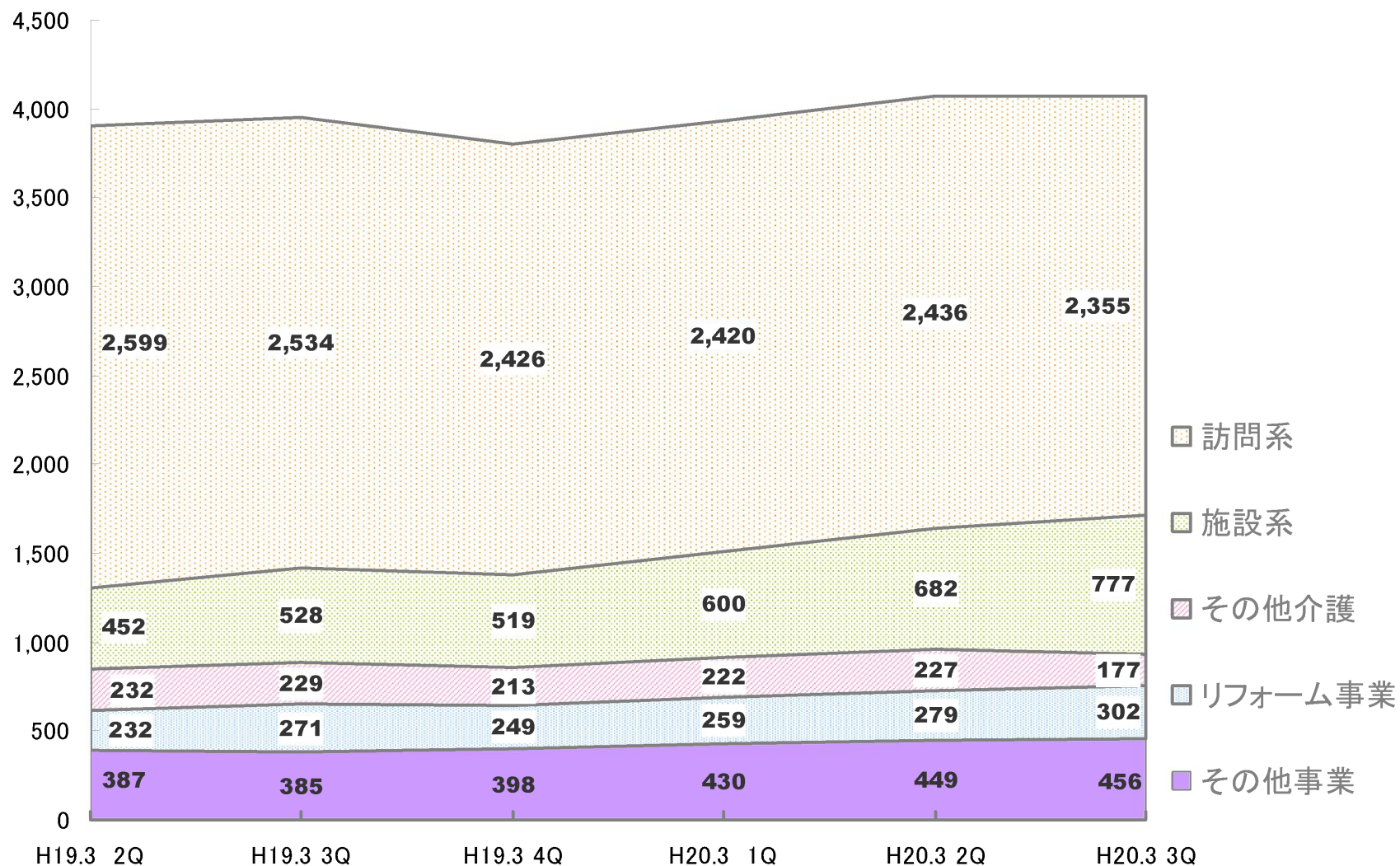
H19.3中間	H19.3期末	H20.3 1Q	H20.3中間	H20.3 3Q
84.7%	84.0%	87.7%	88.5%	93.6%

【デイサービス稼働率】(申請定員)

H19.3中間	H19.3期末	H20.3月1Q	H20.3中間	H20.3 3Q
57.7%	69.0%	70.2%	73.6%	76.2%

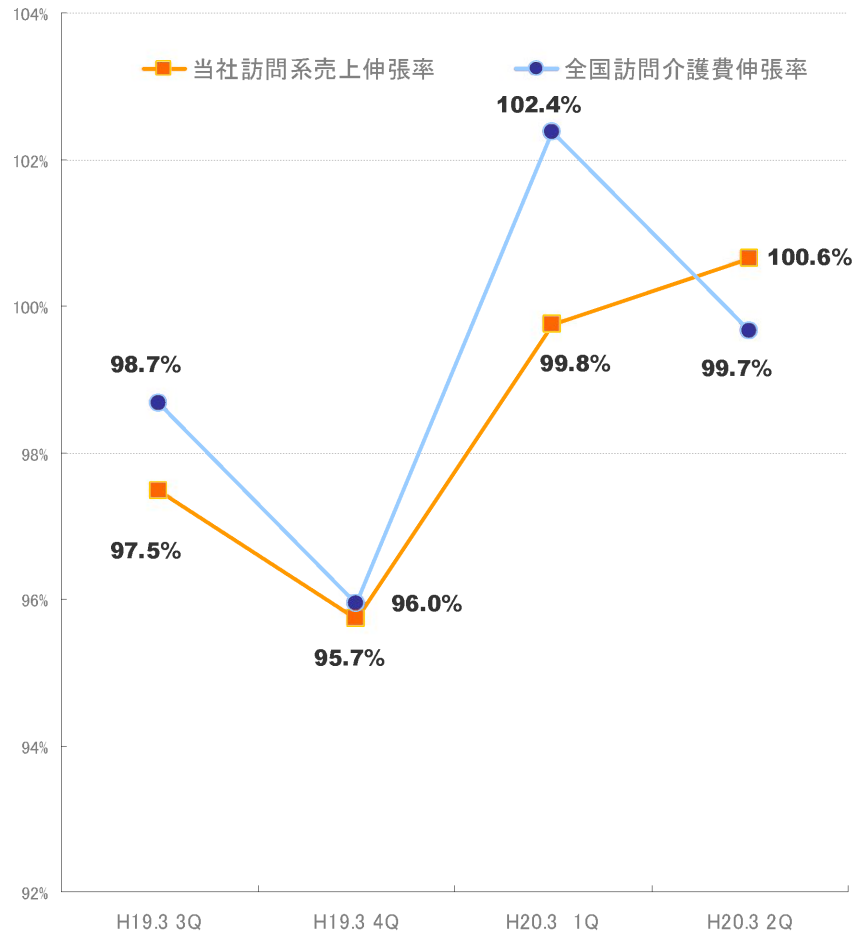
四半期毎 セグメント別業績推移

(単位: 百万円)



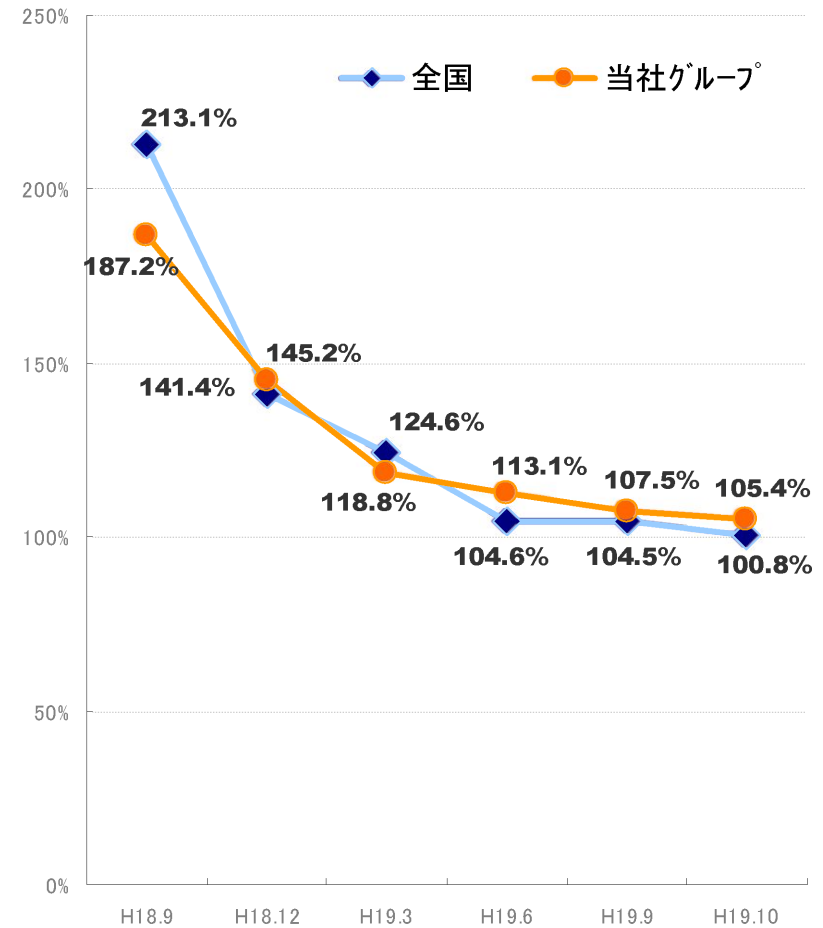
市場環境の変化と比較

●訪問系売上伸張率比較(前期比)



※全国:「厚生労働省 介護給付費実態調査月報」
※全国値がH19.9までのため、H20.3中間までの比較

●訪問介護における介護予防利用者増加率



※全国:「厚生労働省 介護給付費実態調査月報」

平成20年3月期 通期見通し [連結]

(単位: 百万円)

	平成19年3月 実績(通期)	平成20年3月 予想(通期)	前年同期比	
			増減	%
売上高	15,461	17,305	+1,843	+11.9
営業利益	81	△180	△261	-
経常利益	82	△220	△303	-
当期純利益	△113	△351	△237	-

平成21年3月期 事業展望①

H20.3期《今期》概要

数値はH20.3期 3Q実績

介護サービス事業

- ▼訪問介護
予防比率の上昇**29.3%**(前年比**+9.9P**)
- ▼訪問系サービスのお客様減少
前年比**▲6.2%**減
- 施設系サービス稼働率の上昇
グループホーム : **93.6%**
デイサービス : **76.2%**
- 事業基盤の見直し
効率化: 既存拠点統廃合→**▲18**拠点
拡大 : 新規エリア進出→ **+154**拠点
(事業承継費用発生)

住宅リフォーム事業

- 競合が少ない小規模リフォームに特化
取扱件数: 前年比**+27.0%**増
- ケアマネジャー、メディカルソーシャルワーカーとの連携

その他事業

- 人材派遣紹介事業の増収増益
- 調剤薬局事業の上向

H21.3期《来期》事業展開

市場環境

- 介護予防比率上昇の落ち着き
- 後期高齢者の増加に伴う介護給付の拡大
- 在宅復帰路線の政策
- 在宅での医療ニーズ

当社グループ

★合理化の徹底

- ・事業効率化の統廃合推進
- ・介護サービス赤字拠点の整備
- ・販管費の削減

★組織の再編

- ・介護保険制度事業に見合った体制
- ・人員の有効活用(現場体制の強化)

★新規投資の見送り

事業展開



在宅介護サービスの
需要増加

介護サービス: **276拠点**
訪問看護ST: **39拠点**
施設系: **67拠点**
その他介護: **10拠点**
リフォーム事業: **20拠点**

在宅における
医療的ニーズ

「医療+介護+居住」の
ケアビジネス充実

※訪問系: 介護・入浴・居宅・看護

※施設系: グループホーム・デイサービス・ショートステイ